

TMOの足音 NEWS

西脇まちなか交流館を拠点としたまちづくり town management organization「TMO」

親みを込めて「トモ」と読み、その活動をお伝えします

産地デザイナーが腕を磨く 共働作業場コンセントで 今どんな作品が創られてる？

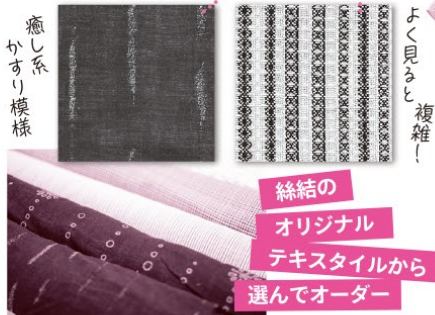
職人とモノづくりをする産地デザイナーに注目！

マタニティ服は産後にあれこれリメイクできます！

例えば、丈を短くカットしてチュニックに仕立て直し、残りのスカート部分で子ども用のスタイやパンツを作るという風に。

播州織職人が作った
せっかくの高品質生地、
リメイクすることで
長く愛用してほしい！

実は、杉本さんは多可町商工会の嘱託職員でもあります。播州織のいろんな職人さんと出会っては技のすごさを実感する日々だそう。



よく見ると複雑！
糸結の
オリジナル
テキスタイルから
選んでオーダー

「あじさい」や「通り雨」などをモチーフに杉本さん自身がデザインした糸結オリジナルテキスタイル。その中から好みの織り柄を選んでオーダーできるのも特徴です。同じシャツでも生地が変わればまったく異なるイメージに！

出店情報 2020年の出店予定は決まり次第下記インスタグラムでお知らせ

問合せ itomusbi
 itomusbi0514@gmail.com

大切な誰かとお揃いの服を着るのは
楽しくてうれしい！

モノを、
ご縁で結ぶ。



糸結
いとむすび

杉本菜葉さん

ご縁で結ばれるモノづくりをテーマに杉本さんが作るのは、親子・きょうだい・友達と一緒に楽しむための服。

2/22(土)は
CONCENT
利用説明会！
詳しくは中面へ

一般参加OKのセミナー風景



織り柄の設計図が組めるパソコンなど、専門的な設備が整う



中心市街地にコワーキングスペース「コンセント」がオープンして約3年。播州織産地で活動するテキスタイルとファッションのデザイナーたちが、自由に商品開発や研究をするための共働作業場です。夕方に仕事を終えてから来る人も多く、夜遅くまで明かりが灯っていることも珍しくありません。また、不定期で市が企画するセミナーや研修も行われています。

これからは西脇にも個人でアトリエを持つフリーランスのデザイナーがもっと増えて、ますます多様な服や雑貨にあふれる街になっていくはず。そこで！ 僭越ながら弊紙でもコンセントを愛用されているデザイナーとその作品の紹介コーナーを始めました。初回となる今回は、令和元年5月にブランド「糸結」を立ち上げられた杉本菜葉さんに表紙を飾っていただいています。職人さんにも愛される明るいお人柄で、ご縁を大切にものづくりをされています。今後のご活躍にご注目。

職人さんと直にもものづくりをするノウハウを実習で修得。自らデザインした生地での製品づくりも進行中です。「各自のレベルアップにコンセントをどんどん活用してほしい」と話す商工観光課の担当者は、デザイナー育成の土壌作りにも注力。「起業を目指す人には商工会議所とも連携して支援していきたい」と、産地企業への就職だけでなく独立も推奨し、開業までのフォロー体制を模索されています。



▲12月13日(金) 特別養護老人ホーム楽寿園と日野こども園の合同クリスマス会へ。



▲12月8日(日) 第42回「日本のへそ」西脇子午線マラソン大会でランナーを応援！



▲12月7日(土) 第6回西脇市男女共同参画フォトコンテストの表彰式に行きました。



▲10月27日(日) 茜が丘複合施設イベント「みらフェス」に参加。大盛況でした！

●今後の予定…西脇多可新人高校駅伝競走大会など

